

## 「受験勉強法と息抜きについて」 中3 Tさん

受験生のみなさん、こんにちは！僕からは「明治合格」のための、教科ごとのおすすめ勉強法や、息抜きの方法を紹介しますので、少しでも皆さんの勉強の助けになれば幸いです。

### 国語：

例年、「超」長文の論説文1本と漢字10題が出題されます。

まず、漢字についてですが、10題しかないとお断ってしまうのは禁物。ここでつかみ取る20点で合格に大きく近づきます。毎日漢字ドリルを30問解いたり、他教科のテキストにあった熟語を自分で書いてみたりなど、毎日漢字にふれることをおすすめします。僕は友達との会話で出てきた言葉を、漢字でどう書くのか調べて紙に書いたりしていました。

そして論説文ですが、ただでさえカタい文章なのに何ページもあって、正直、試験時間中にすべて読んで、全部の問題を解くということは難しいです。(僕も試験本番ですべては解けませんでした。)

少しでも速く読んで内容を掴むためには、どんどん本を読みましょう！最初は短いものから徐々に長いものを読むようにするのがおすすめです。その時は「だから」や「しかし」などの「つなぎ言葉(接続詞)」がどのように使われているか注意して読むと、内容が理解しやすくなりますよ。

### 算数：

算数は①が計算などの小問集合が数題あり、②以降は大問が数問となっています。

まず、①の小問集合は、ほかに比べて難易度の低い一行問題ばかりなので、なんとしてでもここは点を取る気持ちで!!!ここをとれるとほかの受験生と一気に差が付けられます。毎日1行問題を10題ほどこなして練習していくと速く正確に解けるようになります。

そして、②以降は解く過程を書く欄があります。ここを書かないと点が入りません!!逆に、書けばたとえ解答が間違っても部分点が入ります。普段の勉強からノートに解りやすく解く手順をまとめながら練習するのがおすすめです。欄は意外と大きく、数直線やダイヤグラムや図形を書く余裕があるので、「速く書く」練習をしましょう(字は小さめに!)。僕は「小学5年生の子がこの答案を見ただけで解き方がわかる」という量を心掛けて練習していました。まずは問題集の「解答・解説」をお手本にするとイメージがつかみやすいです。

また、時間配分が難しいですが、過去問を解く中で「〇〇分考えてわからなかったらとばす」という基準があると解きやすくなると思います。ちなみに僕は1分でした。

### 理科：

理科は大問数問で構成されていて、物理・化学・生物・地学の全分野からバランスよく出題されます。しかし、応用問題ばかりではなく、基礎的な知識(実験用具の名前・使い方などなど)も多く出題されるので、まずは基礎をまんべんなく固めましょう。理科の単語帳やテキストを、毎日朝などに時間を決めて取り組むと覚えやすかったです。

物理などでは計算問題も出ます。大事なのは「問題文をとにかくよく読む」こと。使う数はすべて問題文に書かれています。そこから大事な情報を抜き出していく訓練は、数をこなす以外に手はありません！いやになるほど水溶液や物体の運動、てこの計算をやれば合格に近づきます！

社会：

全 75 点のうちほぼ 25 点ずつ、地理・歴史・公民から出題されます。

地理はまず「何が、日本のどこにあるか」をつかむようにしていました。「今日は中部地方を見よう。」みたいに 1 日 1 回は地図帳を見て、頭の中に My 日本地図を作るイメージでやると自然と覚えられます。また、僕が受験した年は、九州北部豪雨が起きた年だったので、福岡県の工業や農業について調べてみました。時事と関連して勉強するのもおすすめです。

歴史は、「流れ」を意識してみると、見違えるほど理解しやすいです。朝廷による厳しい税に苦しんだ農民たちが、立ち上がって武装化して、「武士」が誕生し、のちに幕府ができた、というように。ただ年号を 1 つずつ数字で覚えるのではなく、順序や因果関係をとらえると、頭に入ってきます。資料集などで人物画や当時の書物などの写真はよく見ておいて、どれが何を示しているかわかると高得点につながります。

公民は、時事ニュースと合わせて勉強すると good です！僕はテレビでニュースを見るようにしていました。小学生のみなさんには、平日午後のニュースを、塾がない日などに見ることをおすすめします。難しい言葉があったらお母さん、お父さんや先生に聞いてみてください。そして、1 つ 1 つのニュースに「こうするべきだと思う。」という自分の意見をもって、紙に書いておくという練習をすると、記述問題でも書けるようになるのでおすすめです。

生活方法：

僕自身、もともと「夜型」でしたが、小 6 になってからは「朝型」に切り替えました。といっても、いきなり変えるのは難しいので、毎週 5 分ずつ早く寝て、5 分ずつ早く起きるというのを繰り返すと、だんだん慣れてきます。朝は 1 日で 1 番集中力が高く、時間を有効に使えるし、勉強内容を吸収しやすいのでおすすめです。

休憩法：

“ダメ”を作るのではなく“OK！”を作るようにしていくとやる気がわきます。1 時間勉強したら、15 分テレビみて OK！という感じで。壁を作るのではなくて、できることを増やしていく感じだと、ワクワクしませんか？ おすすめです。

最後に、自分が受験生だったころを思い出しながら書いてみましたが、参考になる部分はあったでしょうか。今はきっと必死にたくさん問題にしがみついているところだと思いますが、たまにはチョコでも食べて糖分とってリラックスしてください。これも立派な一つの勉強法です。

応援しています！ FIGHT!!